

目黒労協

2020夏季闘争ニュース

No. 20-09 2020年7月1日

発行:目黒地区労働組合協議会/教宣部

【HP】<http://home.g01.itscom.net/union/>

メール union@r05.itscom.net

コロナ禍だからこそ 最賃大幅UPを!

最賃・共同宣伝

6月15日、「最賃上げを求める」宣伝行動が中目黒駅頭で行われ、15名が参加。



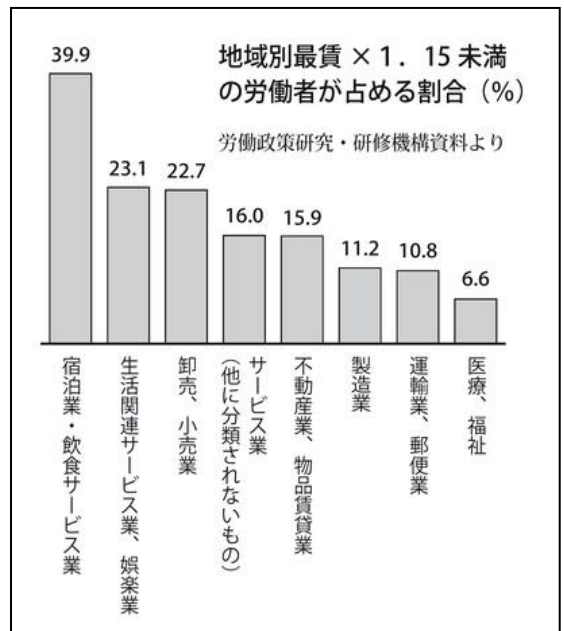
毎年10月改定の最低賃金。例年7月に、全国の「目安」が出され、各県別の改訂が。現在の東京都の最低賃金は、時給1013円と全国一ですが、仮に盆と正月も休まず、週休2日で1日8時間働いても年収は211万円。大幅UPが必要。しかし日本商工会議所の三村明夫会頭は6月18日、新型コロナウイルスの感染拡大で、厳しい経営環境にある中小企業の状況などについて、西村康稔経済再生相に「雇用維持と事業継続が最優先課題」とした上で、最低賃金「これまで4年連続で、3%台の大幅な引き上げがなされたが、今年度は引き上げを凍結してもらいたい」と要請しています。

あいつぐ労働相談

目黒労協にも、3月以降、様々な労働相談が。

- ・ランチ営業にシフトしたがダメ。雇止めになりそう
- ・体調悪く休んでいたらメールで「解雇」しかも「自己都合で」、解雇予告手当もなし。
- ・仕事が忙しくなり、勤務日数が増えた。社会保険に入れないか?

などなど。やはり飲食業・サービス業、非正規・女性が多い。最賃UPは東京では7%ぐらいの労働者に直接影響しますが、上記の業種別統計などを見ても、コロナで最も苦しんでいる労働者にこそ、最低賃金UPが生活保障に必要です。



目黒労協新ホームページスタート,フェイスブックも更新中 みてね!

8330円とは何(なに)? コロナと最賃

新型コロナウイルス蔓延に対して、世界中で求められたのは、「ステイホーム」。そのために、労働者は在宅勤務か休業。まずは学校・保育園などの休校・休園に対して、**小学校休業等対応助成金**がつけられましたが、その上限が日額 8330 円。ついで労働者の休業に対して支払われる休業手当=休業手当自体は 100%賃金補償でも良いし、そうあるべきですが=に対する雇用保険からの企業への補助金=**雇用調整助成金**が、休業手当の最大 95%までを助成する制度だが、その上限が日額 8330 円。いったい 8330 円とは何を根拠にした数字か？

雇用保険の日額が最大 8330 円

その 8330 円の大本は失業保険。失業前給料に応じて、90 日～360 日間雇用保険が支給されますが、その上限が日額 8330 円。

* 毎月勤労統計:

2019 年に、東京都分が 2004 年から本来全数調査であるべきが、抽出調査であったことが発覚。アベノミクスの偽装統計と批判された。今過去受給者に差額調整中。

雇用保険では、離職者の「賃金日額」に基づいて「基本手当日額」を算定しています。賃金日額については上限額と下限額を設定して、「毎月勤労統計」の平均定期給与額の増減により、その額を変更します。(厚生労働省HPより)

離職時の年齢	賃金日額の上限	基本手当日額の上限
29 歳以下	13,630	6,815
30～44 歳	15,140	7,570
45～59 歳	16,660	8,330
60～64 歳	15,890	7,150

8330 円→時給換算では 1041 円

東京の最低賃金 1013 円の 103%。仕事できなければ誰でもこれで暮らせ！というわけ。コロナ禍で判明したのは、日本の雇用保障の不十分さと最低賃金では暮らせないこと。今必要なのは最低賃金の大幅アップ。日額 1.5 万円=時給 1875 円に！

◆各国の失業・休業補償と、コロナ禍対応拡大策

	これまでの失業給付	コロナ対策
日本	上限日額 8330 円 × 90 日～360 日	上限を日額 1.5 万円、助成率を 100%に (6/12 改正、4 月 1 日にさかのぼって) 6/25 現在: 申請 26 万 8 千件、支給決定約 17 万件
イギリス	週 7265 円×最大 182 日(26 週)	一時休業労働者に、8 割の給与を月額上限 33 万円、最長 3 カ月補償。4 月に 210 万人受給
ドイツ	前職賃金の 67%×6～32 カ月	時短勤務手当 67%→87%。適用雇用主に社会保障費免除。5 月初で約 75 万社・1400 万人受給
フランス	月額 11.9 万円未満の場合で 前職賃金の 75%×7～42 カ月	休業手当への国の補填上限を最賃額→最賃額の 4.5 倍に拡大。4 月末約 1,100 万人受給。
スウェーデン	前職賃金の 80%×最大 600 日	短時間労働給付金制度: 月 50 万円まで企業と政府が支払。疾病手当支給額政府全額補助。
デンマーク	前職賃金の 90%×最大 4 年	政府から 75%(月 37 万円を上限とする)、企業が残りの 25%を負担し賃金補償。
アメリカ	前職賃金の 50～70%×最大 26 週の州が多数	年収約 825 万円以下の大人 1 人に約 13 万円、子ども 1 人につき約 5 万 3000 円を給付

6/24 労協・闘争委員会を開催！

3月以来、3か月ぶりの闘争委員会、土建目黒会館2Fを借り、広い所に散らばって開催。

活動報告

- ・4-5月の目黒交通：雇用維持よりも失業給付が得策と、退職要請されたロイヤルリムジングループの目黒自動車交通（ニュース6月号でも報告済）。グループ6社中で労働組合があったのが目黒交通のみ、自交総連の指導の下、労協も参加して団交を繰り返し、事業所閉鎖を跳ね返し営業継続。約300人の労働者は1割程度となったが、自交組合員は半数以上残り営業中。
- ・労働相談 増加中。新ホームページ経由のメール相談も。6月末～さらに増加予想。
 - *6月法律相談「コロナで営業部門縮小、配転・転職務を迫られている」。弁護士含め対応中。
 - *コロナで忙しくなって同僚が辞め過重労働プ+パワハラで体調悪化。傷病手当時給相談。
 - *保育園パートで働いていたが、園長から「やすんでいい」 補償はなし
 - *夕方からの営業料理店でパート：3月ランチ営業に切り替えたが不振。雇止め。
- ・「最低賃金上げろ」宣伝 6/15夕：中目黒駅頭で新スタイル実施。次は7/15中目黒駅で。新チラシも、金額入れず秋以降も使えるもの、事務局長作成中。

協議事項

- ・夏季一時金など：別紙参照
参加のJAL争議原告から、日航の状況報告。低額回答プラス全員一律慰労金10万を提案。客室乗務員は基本+時給で、飛んでいくらの体系。飛べないなか困窮する若手の声も。
- ・今後のイベント
BBQ（例年6月）、サマーミーティング（昨年7/19開催）、団結ビアパーティー（例年9月）など、今年は会場が困難・使用条件変更など実施難しい。当面秋以降の取り組みとなる。段取りなしで実行できる方途を考えておく。各労組からも状況報告がありました。
 - *土建目黒 少人数に分かれ会合を。1日3部制など。上部大会などはWEB開催。
 - *目黒区職労 執行委員会など機関会議は継続。新入職員へのセミナーなどはこれから。
 - *区内各団体 総会も書面など。わくわく子どもまつりも今年の開催は厳しい。
- ・労金労組五反田支店：目黒支店閉鎖に伴い目黒労協退会申し出。未納分担金など協議中。

再開！ 9条合同宣伝

6月9日、学芸大学駅で3月9日以来の「9条宣伝」に、10名が参加しました。チラシの配布は行わず、マイク宣伝とプラカード掲示のスタンディング、そして「改憲発議に反対する全国緊急署名」の協力を呼びかけました。不慣れなスタイルでの宣伝行動となりましたが、それでも署名に7人の方よりご協力をいただきました。（土建目黒支部/通信員）

